

2022年12月22日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
中心荘第一・第二老人ホーム
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの
ご利用者・職員の新型コロナウイルス感染について
(B-8の④)

既報(B-8、B-8の②、B-8の③)の続報をお知らせします。これまでの経緯については既報(B-8、B-8の②、B-8の③)をご参照ください。

あらたに本22日(木)朝、職員1名(以下、「職員B」といいます。)が発熱、抗原定性検査で陽性が確認されました。この職員の感染は、既報(B-8、B-8の②、B-8の③)で感染をお知らせしたご利用者との接触があった(感染防護具は着用していました。)ことから、ご利用者からの伝播と考えられます。

ただちに職員Bが過去3日以内に接触者したご利用者1名、職員6名、計7名に抗原定性検査を行ない、全7名の陰性を確認しました。職員については続けて、PCR検査の検体を採取、検査機関へ送付しました。この結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

ご利用者については検体採取が困難なためPCR検査は行なわず、体調の観察を継続します。現時点で特段の異変は見られません。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、全力を挙げて感染拡大の防止に努めますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。